

原子力機構週報

Weekly Report (1/20~1/26)

近況

- 1月24日(水)、「試験研究炉等の運転再開に向けた想定スケジュール」を公表いたしました。詳細は、原子力機構ホームページに掲載しております。
<http://www.jaea.go.jp/>
- 1月24日(水)、原子力機構核不拡散・核セキュリティ総合支援センターは、包括的核実験禁止条約機関(CTBTO)と共同で、核実験検知能力強化を目的とした大気中の放射性希ガス(キセノン)の観測を北海道幌延町にて開始しました。
- 酒気帯び運転により検挙された、敦賀事業本部に勤務する男性職員(副主幹※、40歳台)に対し、平成30年1月26日付で「停職2か月」の懲戒を行いました。※課長を補佐する職位
- 2月14日(水)、いわき産業創造館(福島県いわき市平字田町120番地 LATOV6階)企画展示ホールにおいて「平成29年度福島研究開発部門成果報告会」を開催いたします。詳細及び参加申込みにつきましては、こちらをご覧ください。
<https://fukushima.jaea.go.jp/initiatives/cat01/bumon-houkokukai2018.html>
- 原子力機構では、これまでの研究開発成果を社会に還元することを目指して「成果展開事業」を実施しています。平成30年度実施の成果展開事業について、実用化共同研究開発テーマの提案受付を開始しました。応募の締切は平成30年2月28日(水)です。詳細は、<http://tenkai.jaea.go.jp/information/171121/index.html>
- 大洗研究開発センター燃料研究棟における汚染(6月6日発生)に係る情報については、原子力機構ホームページに掲載しております。
<https://www.jaea.go.jp/04/o-arai/PFRF/>
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、様々な活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、原子力機構ホームページに掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 「東濃地科学センターサイエンスカフェ」を開催いたしました。(東濃 1/20)
- 「第13回 J-PARC ハローサイエンス」を開催いたします。(東海 1/26 予定)
第13回テーマ:「今年も J-PARC は大強度で勝負!」
詳細は、http://j-parc.jp/symposium/Hello_science/index.html#event13
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 1/27 予定)
詳細は、https://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 「第36回原子力機構福井懇話会」を開催いたします。(敦賀 1/31 予定)



- 「第 37 回原子力機構敦賀懇話会」を開催いたします。(敦賀 1/31 予定)
- 「東濃地科学センターサイエンスカフェ」を開催いたします。(東濃 2/17 予定)
テーマ：「不思議な陶土のおはなし」
詳細は、
https://www.jaea.go.jp/04/tono/topics/topics1710_1/sciencecafe20171111_20180217.pdf

研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

佐藤 仁昭

TEL 03 (3592) 2346

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

バックエンド研究開発部門

人形峠環境技術センター 総務課長

山本 和彦

TEL 0868 (44) 2211 [代表]



原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>

メルマガ登録: <https://www.jaea.go.jp/mailmagazine/>

Twitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：ケミカルトラップ充てん物抜き取り作業中（8/2～）
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備
遠心機処理設備運転中（12/11～）
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定中（12/4～H30/2/9 予定）
設備機器等解体・撤去作業中
・撤去保管物等の処理（4/17～）
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置（アクティブ中性子測定型（機構名：JAWAS-N 装置））
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定停止中（11/20～）

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中（H22/11/20～）
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中（H26/12/1～）
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中（H23/11/30～）
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中（H23/1/11～）
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中（H23/8/1～）

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中（H19/7/30～）
 - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転（H30/1/10～）
 - ・ ニュートリノ実験施設：点検・保守（H29/12/22～）
 - ・ ハドロン実験施設：利用運転（H30/1/15～）（50GeV シンクロトロン調整運転（H30/1/20～1/24））
 - ・ 加速器施設：利用運転（H30/1/10～）（調整運転（H30/1/20～1/24））

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中（H18/9/1～）
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中（H19/5/15～）
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中（H23/2/1～）
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 廃止措置準備中
- 2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)
 - (1) 廃止措置中(使用済燃料搬出期間)

- ・ 原子炉冷却系統施設(A 復水器及び湿水分離器 (H29/4/3～)、主蒸気系及び隔離冷却系設備等 (H30/1/26～))の解体撤去工事
- ・ その他設備(A ディーゼル発電機室換気系及び消音器)の解体撤去工事 (H29/11/6～)
- ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事 (H21/1/26～(原子炉建屋機器及び原子炉補助建屋機器のトリチウム除去(H29/9/19～)))
- ・ 第 30 回定期検査 (H29/9/1～)

播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8)：平成 29 年度第 8 サイクル運転中 (H30/1/15～2/18 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定)：(1/26 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑：380.0m、換気立坑：380.0m、西立坑：365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 140m 調査坑道：186.1m、深度 250m 調査坑道：190.6m、
深度 350m 調査坑道：757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H29/12 月の平均排水量：131 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事：(1/26 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
主立坑：500.4m、換気立坑：500.2m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道：166.4m、深度 500m 水平坑道：426.8m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H29/12 月の平均排水量：782 m³/日)

青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ 環境試料中の放射性ヨウ素(I-129)試料を測定中 (11/1～)

福島研究開発拠点

- (1) 廃炉国際共同研究センター
国際共同研究棟：運用中
- (2) 櫛葉遠隔技術開発センター
 - ・ IRID による原子炉格納容器下部 実規模試験体を用いた打設後の補強材等の健全性確認
期間 (8 月末～H30/3 月末予定)
 - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
- (3) 大熊分析・研究センター
 - ・ 施設管理棟：建設中 (H 29 年度中に運用開始予定)
 - ・ 第 1 棟：建設中
- (4) 福島環境安全センター
 - ・ 環境中のセシウム移行等の研究、遠隔による放射線モニタリング技術研究開発を実施中